

## 泌尿器科

部長 佐竹 宏文

---

### 1年のあゆみ

2023年の泌尿器科スタッフは、昨年に引き続き私と小林修先生、芝佑平先生の3人体制を維持することができました。非常勤では高知大学医学部附属病院から伊賀亮平先生、吉村理愛先生が診療・手術の応援に、また前年度に引き続き亀井クリニック院長亀井麻依子先生には女性泌尿器外来の診療に来て頂きました。

この1年間は、私が着任してから初めて泌尿器科常勤医スタッフや外来スタッフが替わらなかつたので、非常に安定した業務を行うことができました。泌尿器科医3人と少ないながらも、高知県内の泌尿器科を有する基幹病院と遜色ない緊急対応や手術件数をこなすことができたのではないかと思います。

今年の手術件数に関しては、当科の特徴である尿路結石治療は、計138例（経尿道的尿管結石除去術122例、経皮・経尿道併用尿路結石除去術16例）と例年通りの件数を維持することができましたし、また私の専門である腹腔鏡手術は、前々年27例、前年37例から43件とさらに増加しました。その中でも2022年11月から新規導入した腹腔鏡下前立腺全摘除術が、順調に症例を重ね21例行うことができたので一安心しました。腎尿路の腹腔鏡手術は、ほとんど若い先生が執刀し、腹腔鏡技術認定を目指し習練を行うこともできました。来年腹腔鏡手術症例がさらに増えることを期待しています。

今年は非常に良いご報告があります。近森病院勤務3年目を迎える小林修先生が、泌尿器科専門医試験に合格し泌尿器科専門医を無事取得しました。大変忙しい臨床業務のなか彼が夜遅くまで医局で勉強をしている姿を見て、ちょうど私も21年前に近森病院赴任中に専門医を取得しましたので、非常に懐かしい感じがしました。医学は年々進歩しており、同時に専門医に求められる知識も当然多くなります。私が受験した時よりもはるかに試験の難易度が上がっており、一発で合格したことは今後の自信になると思います。小林先生には来年から泌尿器科専門医としてさらに飛躍してほしいです。小林先生おめでとうございます。

私が着任し4年になろうとしています。この4年間は本当にあつという間に過ぎていきました。前任者から近森病院泌尿器科を受け継ぎ、微力ながら高知県の医療に貢献しようと新規医療を導入し頑張ってきましたが、まだまだ不十分で患者様には治療を長期間待っていただいている状況です。業務の効率化の見直しを行い、また来年度は新しいスタッフに替わる予定ですので、心機一転、さらにパワーアップした近森泌尿器科Teamを作り上げ頑張りたいと思います。みなさん今後ともご支援・ご協力よろしくお願ひします。

表1 手術実績

手術名	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
腹腔鏡下副腎摘除術	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5	2
腹腔鏡下腎摘除術（癌）	0	0	0	0	0	0	0	0	3	8	9	2
根治的腎摘除術（開腹）	11	8	6	4	5	4	6	0	0	1	1	0
腹腔鏡下腎部分切除術	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	4	5
腎部分切除術（開腹）	4	1	2	0	1	1	0	0	0	1	0	0
腹腔鏡下单純腎摘除術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0
腹腔鏡下腎盂形成術	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
経皮的腎瘻造設術	15	8	17	31	12	23	20	10	18	20	15	16
腹腔鏡下尿管全摘術	0	0	0	0	0	0	0	1	3	7	10	5
尿管全摘術（開腹）	4	3	3	2	1	6	1	0	0	0	0	0
後腹膜鏡下尿管皮膚瘻造設術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
尿管皮膚瘻造設術	0	2	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
回腸導管造設術	0	0	3	0	2	1	2	0	2	2	2	1
尿管膀胱新吻合術	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0
経尿道的尿管ステント留置術	26	21	42	38	26	35	69	76	85	60	121	98
尿管鏡	6	4	2	4	3	5	3	1	1	7	11	4
TUR-Bt	38	43	35	42	32	39	56	23	34	51	55	54
経尿道的電気凝固術（TUC）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
膀胱生検	0	1	5	1	0	0	0	4	3	1	0	0
内尿道切開術	8	3	3	6	10	4	2	0	3	1	4	0
膀胱瘻造設術	1	2	1	7	2	3	0	0	2	1	6	9
腹腔鏡下膀胱全摘除術	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	3	1
膀胱全摘術	0	2	2	1	3	0	2	0	0	0	0	0
膀胱部分切除術	2	0	0	1	0	2	2	0	2	0	0	1
膀胱凝固止血術	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0
膀胱水圧拡張術	3	4	3	1	3	2	7	1	2	4	2	1
腹腔鏡下尿管摘除術+臍形成術	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	4
尿道カルンクラ切除術	3	0	1	0	0	0	2	0	0	1	2	2
根治的前立腺全摘術	7	6	2	2	4	8	1	0	0	0	0	0
腹腔鏡下根治的前立腺全摘術											1	21
TUR-P	25	13	10	14	9	16	20	4	3	5	3	3
Ho-LEP	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
腹腔鏡下精索静脈瘤結紮術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
精索捻転解除術	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
精巣破裂修復術	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
精巣固定術	1	0	0	1	0	0	2	2	0	0	1	0
高位精巣摘除術	4	2	0	2	3	1	0	1	2	0	1	0
精巣摘除術	0	0	1	1	2	0	2	1	1	5	5	11
陰嚢水腫根治術	3	1	2	3	2	4	3	3	6	1	3	6
陰茎全摘術	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0
陰茎部分切除術											2	0
環状切開術	0	1	1	0	1	2	8	2	4	7	4	10
背面切開術	0	0	1	1	0	2	0	0	0	1	0	0
経皮的尿管結石砕石術（PNL）	3	12	3	5	0	3	1	0	0	0	0	0

TUL assisted PNL	8	5	17	15	19	16	10	1	9	11	26	16
経尿道的尿管結石砕石術(TUL)	64	73	70	73	66	96	90	65	155	134	117	122
膀胱砕石術	13	10	17	10	12	12	13	3	8	14	17	12
E SWL	119	90	93	97	108	79	71	16	0	0	0	0
その他の手術	3	0	0	1	0	3	6	6	5	0	3	3
前立腺生検	48	57	39	48	36	32	20	20	26	51	43	46
計	436	403	405	425	374	430	438	246	390	413	484	457

表2 機器更新・導入

導入年	部署	機器導入・更新
2012年	手術室	硬性尿管鏡 (VISERA ビデオウレテロノスコープ) 追加導入 (2台目)
	手術室	ユニバーサルシスト/ネフロスコープ (ホストン・サイエンティフィック・ジャパン) 更新
2013年	外来	頻尿・尿失禁治療器ウロマスター導入
	手術室	手術用HVビデオシステム (VISERA Elite) 追加導入
	手術室	穿刺用マイクロコンベックス探触子UST-9133導入
2014年	手術室	高周波手術装置VI03000D <sup>ハイクランプ</sup> モデル導入
	手術室	細径硬性尿管鏡 (ウレテロレノスコープ、WOLF社製) 導入
	手術室	ミニチュアネフロスコープ (STORZ社製) 導入
	手術室	リソクラスト2システム導入 (旧リソクラストシステム更新)
	手術室	内視鏡下還流・吸引機ペディトロール (Teleflex社製) 導入
	外来	ウロダイナミックスシステムSolar (MMS社製) 更新
	病棟	TOTO社製尿流測定装置フロースカイ導入
2015年	外来	膀胱腎盂ビデオスコープ (CYF-VA2) 追加導入 (4台目、5台目)
2018年	手術室	パルスホルミウム・ヤグレーザー (Lumenis Pulse 120H) 更新
	外来	超音波診断装置 (LOGIQ S8シリーズ) 更新
	外来	結石破砕装置 リソトリプターII (トルエム・テックシステム社製) 更新
2020年	手術室	尿管ビデオスコープ・尿管ファイバースコープ (オリンパス社) 更新
	手術室	バイポーラ電気メスオートコンIII (スルツ社) 導入
2021年	外来	超音波画像 ARIETTA 65 (日立製) 導入
	手術室	腎盂尿管ビデオスコープ URF-V3 (オリンパス社) 導入
	手術室	細径硬性尿管鏡 (ウレテロレノスコープ、リチャード・ウルフ社製) 追加導入 (2台目)
2022年	手術室	腹腔鏡気腹装置AIR SEAL system (メディカルリダース社) 導入
2023年	手術室	エルベV10用バイ克蘭プアクセサリ (AMCO)
	手術室	ラブラタイスーチャークリップアプライヤー KA200 (ジョンソン・エントジョンソン)
	手術室	Jarit インラインカーブバイト持針器直型 (ジョンソン・エントジョンソン)

## 学術発表・講演会等

### 学会発表

演題	発表者 共同研究者	学会名	開催
近森病院泌尿器科での2022年手術統計	芝 祐平 小林 修、佐竹 宏文	第111回 日本泌尿器科学会四国地方会	1月28日 高松市
フルニエ壊疽の3例	小林 修 芝 祐平、佐竹 宏文	2023年第2回高知県泌尿器科症例検討会	7月21日 高知市
ペンプロリズマブ療法により膀胱炎を発症した尿管がんの一例	芝 祐平 小林 修、佐竹 宏文	第75回 西日本泌尿器科学会総会	11月3日 松山市
当院における腹腔鏡下尿管管摘除術の検討	佐竹 宏文 小林 修、芝 祐平	第37回日本泌尿器内視鏡・U・V・T学会	11月11日 米子市

### 講演

なし

### 論文発表・著書

なし